

令和4年11月14日

関係者各位

令和4年度・学校関係者評価委員会

学校法人高知理容美容学園  
高知理容美容専門学校

高知理容美容専門学校評価委員会は、令和3年度自己評価報告書に基づいて学校関係者による評価委員会を開催致しました。教育内容および関係業務の現状を点検して、更なる改善、向上を図っていくために自己点検・自己評価に取り組み、学校評価報告書として取り纏め、学校に関係のある方々との具体的な意見交換を通して、本校の教育活動等について検証・評価及び助言等いただきましたので、以下の通り報告致します。

1. 日時 令和4年11月14日（月） 10時30分～12時00分

2. 場所 高知理容美容専門学校 本館1F

3. 学校関係者委員（敬称略）

一ツ松 はつみ 美容店経営（卒業生代表）

今城 美紀 美容店経営（地域代表）

高橋 芳太郎 美材商（関連業界）

（欠席・事前意見書の提出あり）

堀川 和之 美容店経営（保護者代表）

4. 学校側

校長 近藤 邦夫

事務長 増田 栄司

教務主任 清藤 千秋 理容科教員

（授業による欠席）

主任 高野 敏彰 美容科教員

5. 委員会次第（概要）

①開会

②委員長（議長）選出・進行

③学校長挨拶

④学校長より事業報告の説明

⑤学校長・教務主任・事務長より自己点検・評価について説明

## 6. 実施内容

本会の開会宣言があり定刻に開会した。

会次第に沿って、委員長である校長、教務主任、事務長から事業報告に続いて各自点検項目ごとに評価、改善点等を説明しました。各評価委員には、事前に自己点検・評価報告書及び学校評価に関する資料等を配布させていただいた上でご意見等をいただき、取り纏め致しました。

## 7. 学校関係者評価委員からの助言等

### (1) 教育理念・目標

- ・職業実践授業を積極的に進めているが、社会人としての挨拶の定着化していない者が多数あり、その難しさを含め説明した。

#### 【委員意見】

- ・サロンでもいろいろやってみたが難しく諦めることがある。(一ツ松委員)
- ・18~19歳が一番恥ずかしい時期では? または「挨拶」に対して興味がないかも。

### (2) 学校運営

- ・毎年、校長が「学校運営計画」を策定して教職員と目標等の共有化を行っている。教育活動等についてホームページ、SNSなどを通して情報を発信している旨説明。

#### 【委員特に意見なし】

### (3) 教育活動

- ・理容科、美容科ともに基本方針は国家試験合格さすことであり、四国内でも上位を維持している。
- ・学校の質向上の一環でもある授業評価を行っていないので、第三者による教員一人ひとりの評価ができる体制の見直しが必要と思っている。
- ・教職員の能力開発等のための外部研修参加や外部講師による教職員研修を毎年行っている。

#### 【委員意見】

- ・外部講師は全体で何人いますか。[今城委員] <資料配布>
- ・ネイルは理容科もおこなっていますか。[今城委員]
- ・理容科・美容科ともに共通授業として基礎の授業を行っています。[清藤] エステも同様です。[清藤]

### (4) 学修成果について

- ・就職に関しては、校内及び校外でのサロン説明会に参加させることで意識付けを行い就職希望者 100%の内定を目指しています。各種の資格検定等の取得については1年次から積極的に学習機会を作って取得率の向上に取り組んでいます。
- ・学校経営に影響する重要なテーマである「休退学問題」に関しては、日々の学生の状況把握に努めながら、保護者との連携を踏まえて防止に努めています。昨今の入学生の傾向として、しっかりした目標を持って入学してこない学生も多くいる。

#### 【質問・回答など】

- ・年間で何人ぐらい退学していますか。[高橋委員]  
平均値として10%前後となります。[校長]
- ・あらかじめ全員が国家試験を受験することを解って入学してきているのでは。
- ・OCなどで説明をしていますが、カット、ワインドなどの授業を受けたことで改めて好き嫌いが多くなってきた。[校長]
- ・トータルビューティ分野の就職は高知でありますか。[今城委員]
- ・美の仕事が細分化され、業務の一つひとつが職業化されてきていますが、高知県内では求人が少ないです。[校長]

#### (5) 学生支援

- ・就職に関する支援はサロン説明会の開催や学生の個別相談にも応じて体制としては整備されてきた。
- ・学生に対する経済的支援体制については「入学時0円サポート」の導入により学費の分納を実施している。遠隔地出身の学生には「一人暮らし応援、引っ越し費用応援等の支援を制度として行っている。
- ・経済的な支援体制は文部科学省の「高等教育修学支援制度」の認定校となっていますが全体での利用率は7割平均利用している。経済的事情を抱えている学生が多い。

【委員特に意見なし】

#### (6) 教育環境について

- ・建物等の経年劣化による老朽化もあり毎年計画的に修繕等を行っている。
- ・有事の時に機能する防災対策計画書の作成や備蓄品に関しても検討しているが具体化していない。防災に関する意識の醸成と有事想定訓練を毎年行っている。  
本年度は電気代高騰を想定して空調機器やLED管の交換を進め、屋上に補助金を利用して自家消費型太陽光発電設備の設置を計画して進行中です。

【委員意見】

- ・電気代の月間費用はどのくらいですか。[高橋委員]
- ・9月～月間35万円と従来の2倍になりました。新電力から四国電力に替えましたが市場連動型の料金体系ですので今後は従来より年間150万円程度のコストアップになります。そこで太陽光発電により年間120万円程度カバーすることになります。また、古い空調機器の交換により省力化ができるものと考えています。[校長]

#### (7) 学生の受け入れ募集

- ・生徒募集については18歳人口の減少が今後の学校経営にどの程度影響してくるのか計り知れない。本校、競合校、県外校を併せて100名程度が市場規模となっている。また、理・美容師の資格取得を考えていない層の人口も一定数いる。県外校にはそうした層の学生対象の3年制の学校もある。

**【委員意見】**

- ・トータルビューティ系の新設予定はありますか。[高橋委員]
- ・県外校のケースをそのまま計画することはリスクもあり現在は具体的な計画はありません。[校長]
- ・理容科が増えたらいいですね。最近はバーバースタイルやフェードスタイルなど若い層で流行しています。[高橋委員]
- ・次年度はOCでフェードスタイルの体験メニューに入れる予定をしています。[校長]

**(8) 財務**

- ・財務状況は生徒募集、教職員の増減により大きく影響を受ける。特に適正に学生募集が行われているかによっては人件費やその他諸経費が重荷になってくる。現在は適正水準となっている。

**【委員特に意見なし】**

**(9) 法令等の遵守**

- ・専門学校設置基準や養成施設指定規則など遵守すべき業務に関する法令等を理解していない状況が散見されるので、まずは足元を固めるための職場研修を進めて行きたいと考えている。

**【委員特に意見なし】**

**(10) 社会貢献・地域貢献**

- ・ボランティア活動は教育活動の一環として実施していきたいと考えているが、現実問題として新型コロナ感染拡大している状況下では保護者の理解は得られないので実施していない。

**【委員意見】**

- ・地元貢献の一環として万々商店街での「よさこい踊り」でのヘアメイクの直しをお手伝いしてあげたらどうですか。[今城委員]
- ・以前よりお話をいただいておりますが、8月は学生技術大会四国予選の時期と被っており、仮に対応するとしても一部の学生で行うこととなります。検討課題として学内で揉んでみます。[校長]

**8. 堀川委員よりのご提案について**

校外体験実習についての企画(案)を頂きました。 **[別紙資料添付]**

大人としてのマナー、礼儀作法、エチケットなどを身に付ける目的で新阪急高知でのテーブルマナーなどを体験してもらう事を今後検討していきます。

**9. 閉会**

終わりに、校長から各委員へ貴重なご意見、助言に対してお礼の挨拶を申し上げ、本会閉会宣言があり本会を閉会した。